

## 主な活動

④

## 県営住宅の活用と町の魅力創出

40周年記念事業の一つとして、第2回城山ワークショップが2022年4月9日（土）13:00～16:00の時間帯で開催されました。「県営住宅の活用と町の魅力創出」をテーマに、町民代表5名と高崎市内で活躍している建築設計管理・地域づくり事業者等9名が城山県営住宅集会所に集合して、フィールドワークと情報交換を行いました。参加者の自己紹介のあと、記念事業世話人の大宮登がワークショップの狙いと「城山リトリート」について問題提起を行いました。リトリートとは、日常生活から離れてリフレッシュする時間を持ち心身共にリセットすることを言いますが、「城山リトリート」として、手軽に森林浴の出来る4つのモデルコースを提示しました。

その後、集会所を出発し、田中区长、笠原区长、畠山副区长、荒井公民館長、大宮世話人の解説付で、県営住宅→桜並木→中央公園→公民館→学童クラブ→小学校→2丁目→緑ヶ丘配水池→城山クリニック→商店街→城山保育園→1丁目を実際に歩き、フィールドワークを終了しました。最後に、参加者全員で、県営住宅の利活用、城山住宅団地そのものの魅力に関して、活発な意見交換を行い、次回のワークショップでの再会を約束して解散しました。

事業者の参加者は、(株)アイデアプラス林史泰代表取締役、藤本幸汰プロジェクトデザイナー、中村朱里コーディネーター（一財）くらしまち財団たかさき、(株)まちごと屋大澤博史代表取締役、佐藤隆 取締役、武井仁美氏、新井裕作氏、ロクシーデザイン(株)亀山寛人代表取締役でした。コーディネーターを(株)ワークエントリーの渡辺大輔が務めました。

（大宮 登・渡辺大輔）

